

2020年度自転車重大製品事故情報<消費者庁公表>の収集について (自転車等研究開発普及事業)

(一財)自転車産業振興協会 技術研究所

はじめに

当協会技術研究所では、自転車等研究開発普及事業の一環として、自転車等製品の品質・安全性の向上を図り、ユーザーの自転車安全利用促進に資することを目的として、消費者庁が公表している自転車関連の重大製品事故情報を収集し、当所のHPを通じて消費者に情報提供を行ったので、その概要を報告する。

2020年度消費者庁公表の重大製品事故情報

消費者庁の重大製品事故情報は、消費生活用製品の製造事業者・輸入事業者からの事故報告を受けて公表されるが、公表の際、事故情報の分析を行い、事故が製品に起因して生じたものか否かで分類している。事故が製品に起因していると疑われる場合は事業者名、機種・型式、事故の内容等が、それ以外の場合は事故の概要のみが公表される。

技術研究所では、消費者庁が公表した重大製品事故情報のうち、自転車に関連したものについては公表され次第、技術研究所のHP (http://www.jbtc.or.jp/pro_accident.cgi) に掲載して注意喚起を図っている。なお、一般消費者の生命又は身体に対する危害が発生した事故のうち、危害が重大であるもの(死亡事故、重傷病事故〔治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病〕、後遺障害事故、一酸化炭素中毒事故)及び火災が発生したものが重大製品事故と判断される。

2020年度に自転車に関連した重大製品事故情報として掲載した事例は142件で、2018年度の359件から217件減少している。これは、2019年度は2019年6月24日にリコール(無償点検・改修)が開始されたハンドルロックに関する事故が77件(そのうち、リコール品による事故とされたものは41件)報告されたことと、その報道発表が契機となって2018年以前に発生した自転車関連の重大製品事故も多数報告されたためである。なお、2020年度にもリコール品によるハンドルロックの事故が32件報告されているが、2020年12月16日時点での改修率は16.1%に留まっており、対象製品をお持ちの方で、まだメーカーの行う無償点検及び改修を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかにメーカー問い合わせ先までご連絡願いたい。

142件のうち速報段階で“製品起因が疑われる”とされたものは48件であった。また、技術研究所において事故内容により分類したところ、走行中、発進時及び押し歩き時に転倒したというものが54件、リコール品を含めハンドルロックによる事故が49件、フレームや前ホーク等の部品が破損した、ペダルが脱落したというものが16件、火災が発生したというものが10件、車輪がロックしたというものが11件、自転車用空気入れ、幼児用座席に関連したものがそれぞれ1件報告されている。2020年度に報告された事故情報を、事故発生年度ごとにソーティングしたものを表2～表11に示す。

技術研究所では、その年度に報告された事故情報を製品名により分析し、前年度のデータとの比較を

行っているが、前述のとおり、本年度も前年度までに発生した事故も多数報告されているため、そのままでは比較できない。そこで、報告された事故情報のうち2019、2020年度内に発生した事故情報のみでの比較を行った。(2020年度にも2019年度に発生した事故が報告されているため、昨年度報告した件数とは一致しない)

それらを製品名により分析した内訳は、表1に示すとおりである。事故件数は前年度の122件に比べて81件と41件減少した。そのうち、製品に起因していると疑われる事故は23件で前年度より12件減少した。残りの58件は、速報段階では“製品起因か否かが特定できていない事故”として公表されているが、“製品起因が疑われる事故”とされた23件の事故を含め、消費者庁、経済産業省により事故調査・原因分析を継続して行っているため、今後、事故原因が特定されたり、製品起因ではなかったとされたりする場合もある。

表1 自転車関連重大製品事故情報の分析 ()内は製品起因が疑われる事故

製品名	自転車	折りたたみ 自転車	電動アシスト自転車		自転車関連 用品	合 計	
			バッテリー 火災以外	バッテリー 火災			
件 数	2019年度	49 (11)	1 (0)	61 (22)	10 (2)	1 (0)	122 (35)
	2020年度	38 (13)	0 (0)	32 (6)	10 (3)	1 (1)	81 (23)

表1の事故内容の分類は、表2～表11の事故内容と2019年度に報告された事故情報を元に技術研究所が独自に行ったものである。このため表1の事故内容ごとの件数は表2～表11の製品名による分類に基づく件数、および前年度の報告書で示した件数とは一致しない。

2020年度内に発生した事故の製品名ごとの報告内容概要

自転車

38件の事故情報があり前年度より11件減少した。ハンドルロックのリコール品による事故が8件、それ以外の製品によるハンドルロックが2件、原因が特定できない走行中の転倒等が23件、前輪がロックしたものが5件報告されている。

折りたたみ自転車

前年度は1件であったが、本年度は折りたたみ自転車の事故は報告されていない。

電動アシスト自転車(バッテリー火災以外)

34件の情報があり前年度より27件減少した。ハンドルロックのリコール品による事故が4件、それ以外の製品によるハンドルロックが3件、車輪がロックしたものが5件、原因が特定できない走行中の転倒等が18件のほか、右ペダルが脱落した、子供を幼児用座席から下ろす際、バッテリーが右足指に落下したなどの事故が報告されている。

電動アシスト自転車(バッテリー火災)

リチウムイオンバッテリーの充電中等の火災事例が10件あり、前年度と同数であった。

社告（リコール等）について

2020年度に公表された自転車関連製品の社告（リコール等）は12件であった。その内訳は、電動アシスト自転車のバッテリーが3件、クランクの脱落が2件の他、トレーニングバイク、空気入れ、ステアラーモジュール、折りたたみ自転車のハンドルステム、充電器の誤表示、フロントキャリア取り付けボルト、自転車フレームの溶接不良がそれぞれ1件であった。

それらの情報は、当所のHP（http://www.jbtc.or.jp/pro_syakoku.cgi）の他、経済産業省（https://www.meti.go.jp/product_safety/recall/norimono.html）及び各社のHPにおいて情報公開されている。

事故調査・原因分析結果

前述のとおり、重大製品事故として公表された案件については、消費者庁、経済産業省により事故調査・原因分析を継続して行っており、最終的に、事故原因が特定される場合がある。当所のHPでは、調査結果が公表され次第、事故情報の更新を行っているが、“製品起因が疑われる事故”とされたものの中には、今後の製品の改良やリスクアセスメントに役立つ情報も多いので、それらについては当所のHP（http://www.jbtc.or.jp/pro_accident.cgi）にて確認願いたい。

おわりに

消費者庁が公表している重大製品事故情報を収集・整理し、情報を分析した上で、必要に応じて原因究明、JISの改正、製品事故の未然防止等に繋げていくことが必要であると考えます。そのため、技術研究所では、今後も自転車重大製品事故情報を収集し、分析等を加えるとともに、必要に応じて緊急性を要するもの、消費者への波及が心配されるものの原因究明、検証試験等を実施し、消費者の安全確保と自転車の品質改善に寄与していく所存である。併せて、製造・販売事業者からの試験依頼、原因究明調査にも対応しているのでご活用願いたい。

以 上

表2 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋(その1)

「製品起因か否かが特定できていない事故」案件については事業者名を記載していない。

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
2020年度に発生した事故				
A202000061	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、二輪車に衝突し、転倒、右膝を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000101	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、顔を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000102	電動アシスト自転車		当該製品を焼損する火災が発生した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000122	電動アシスト自転車	パナソニックサイクルテック株式会社	当該製品のバッテリーを充電中、当該製品のバッテリーを焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品のバッテリーから発火したものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和2年4月21日からリコールを実施
A202000124	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、後輪がロックし、転倒、左手首を負傷した。当該製品に起因するものか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000136	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。当該製品に起因するものか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000143	自転車		当該製品で下り坂を走行中、バランスを崩し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000148	自転車	株式会社あさひ (輸入事業者)	子供が当該製品に乗車し、立ちこぎをしたところ、左ペダルが外れ、転倒、左手首を負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故
A202000156	自転車		使用者(70歳代)が当該製品で下り坂を走行中、ブレーキを掛けたが、沿道の並木に衝突し、転倒、胸部を負傷した。当該製品に起因するものか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000162	自転車用空気入れ	株式会社サギサカ (輸入事業者)	当該製品を使用中、蓄圧タンク部が破損し、左手指を負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故
A202000163	電動アシスト自転車		当該製品に乗車し、立ち漕ぎをしていたところ、右ペダルが脱落し、転倒、負傷した。当該製品の取付状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000211	電動アシスト自転車		保護者が自転車用幼児座席に乗車していた子供を当該製品から降ろす際、当該製品のバッテリーが保護者の右足指に落下し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000212	電動アシスト自転車		使用者(80歳代)が当該製品で下り坂を走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000240	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、車両がロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000241	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走り出そうとしたところ、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施

表3 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その2）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A202000253	自転車	トレック・ジャパン株式会社 (輸入事業者)	当該製品で走行中、当該製品のフォークコラムが破損し、転倒、負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故
A202000256	自転車		当該製品で走行中、前かがいが外れ、前タイヤに挟まったため、転倒、顔を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000268	電動アシスト自転車		使用者（80歳代）が当該製品を下り坂で使用し、転倒し、右足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000269	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、前輪がロックし、転倒、胸を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000279	電動アシスト自転車		当該製品と使用者（80歳代）が転倒した状態で発見され、負傷していた。事故発生時の状況を含め、現在原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000298	自転車		子供（12歳）が当該製品で走行中、自動車に衝突し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000300	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、自動車に接触し、転倒、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000329	電動アシスト自転車	株式会社カイホウジャパン (輸入事業者)	異臭がしたため確認すると、当該製品のバッテリー及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故
A202000331	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、転倒し、右手首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000345	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルが切れなくなり、転倒し、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000354	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000362	電動アシスト自転車		当該製品のバッテリーを充電中、当該製品のバッテリーを焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000371	電動立ち乗り二輪車		施設で当該製品を使用し、当該製品から発煙する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000386	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000397	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品を下り坂を走行中、前輪がロックし、転倒、胸を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000401	電動アシスト自転車		当該製品のバッテリーを充電中、当該製品のバッテリーを焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表4 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その3）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A202000412	自転車		使用者（70歳代）が当該製品に乗車しようとしたところ、転倒し、右足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000449	自転車		子供（12歳）が当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000462	自転車		当該製品で走行中、ブレーキが効かず、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000480	自転車	トレック・ジャパン株式会社 （輸入事業者）	当該製品で走り出したところ、当該製品のフォークコラムが破断し、転倒、負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故
A202000489	自転車		使用者（80歳代）が当該製品で走行中、転倒し、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000492	自転車		当該製品で下り坂を走行中、前輪がロックし、転倒、左肩を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000512	自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、左肘を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000521	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、2名が負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000526	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000527	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、転倒し、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000540	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、左腕を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000541	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、人を避けようとしたところ、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000543	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品で下り坂を走行中、ブレーキが効かず、壁に衝突し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000545	電動アシスト自転車		当該製品のバッテリーを焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000557	電動アシスト自転車		当該製品のバッテリーを充電中、当該製品のバッテリーを焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000567	自転車		当該製品で走り出そうとしたところ、転倒し、右手首を負傷した。 事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000568	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、転倒し、左膝を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表5 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その4）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A202000569	自転車		当該製品を停止したところ、転倒し、右膝を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000572	自転車	キャノンデール・ジャパン株式会社 (輸入事業者)	当該製品で走行中、前ホークが破断し、転倒、負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故
A202000584	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルを操作できず、転倒、左足を負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000589	自転車		当該製品で走行中、チェーンが外れ、転倒、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000594	自転車		当該製品で走行中、バランスを崩して転倒、右足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000623	電動アシスト自転車		店舗の駐輪場で、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000635	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルを切ったところ、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000643	自転車用クランク(自転車)		当該製品を装着した自転車で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000665	電動アシスト自転車		当該製品で走り出そうとしたところ、転倒し、左膝を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000684	電動アシスト自転車		使用者(70歳代)が当該製品を押し歩いていたところ、転倒し、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000687	自転車		当該製品で走行中、転倒し、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000708	自転車		使用者(70歳代)が当該製品で走行中、ハンドルが操作できなくなり、転倒、左手を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000709	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、段差で転倒し、首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000714	電動アシスト自転車		当該製品で走り出そうとしたところ、転倒し、胸部を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000717	自転車		当該製品で走行中、前輪が外れ、転倒、口を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000725	自転車		当該製品で下り坂を走行中、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000739	自転車		当該製品で走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000742	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルの影響で転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表6 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その5）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A202000775	自転車		当該製品を押し歩いていたら、転倒し、右手指を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000831	自転車		当該製品で走行中、当該製品の左ペダルが外れて、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000868	電動アシスト自転車		当該製品を停止させたところ、バランスを崩し、転倒、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000870	電動アシスト自転車		当該製品のバッテリーを充電中、当該製品のバッテリー及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するの、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000871	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000873	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ハンドルが操作できなくなり、転倒、左手を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000889	自転車		当該製品で走り出そうとしたところ、左クランクが折れて、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000890	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルを操作できず、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、走行時に錠が誤作動し、ハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000900	電動アシスト自転車		使用者（90歳代）が当該製品で走行中、当該製品のフレームが破断し、転倒、頭部を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000942	電動アシスト自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走行中、転倒し、頭部を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000948	自転車	キャノンデール・ジャパン株式会社 （輸入事業者）	当該製品で走行中、前かごが外れ、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品の前かご取り付けボルトが外れ、前かごが前輪に接触したのと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和2年9月12日からリコールを実施
A202000971	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品のバッテリーを充電中、当該製品のバッテリー一部分を焼損し、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故
A202000974	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、走行時に錠が誤作動し、ハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000976	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	使用者（80歳代）が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右肩を負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000994	電動アシスト自転車		店舗の駐車場で当該製品を使用中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202001016	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、走行時に錠が誤作動し、ハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施

表7 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その6）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
2019年度に発生した事故				
A202000021	自転車	ブリヂストン サイクル株式会社 (輸入事業者)	使用者(70歳代)が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、腰を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000022	自転車	ブリヂストン サイクル株式会社 (輸入事業者)	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右足を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000024	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機 株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000046	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機 株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000073	自転車		子供(12歳)が当該製品で走行中、前ブレーキを掛けたところ、ブレーキレバーが破損し、転倒、右手を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000084	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、自動車に衝突し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000085	自転車用幼児座席		子供(8歳)を当該製品に乗せて自転車で走行中、子供の左足が後輪に巻き込まれ、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000109	自転車		使用者(70歳代)が当該製品で走行中、後ブレーキを掛けたところ、転倒し、背中を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000134	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し、胸部を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000167	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機 株式会社	当該製品で走行中、シートポストが破断し、転倒、負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故
A202000200	自転車		当該製品で走行中、前輪がロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000201	電動アシスト自転車	ブリヂストン サイクル株式会社	使用者(70歳代)が当該製品で上り坂を走行中、ハンドルがロックし、転倒、背中を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000203	電動アシスト自転車		使用者(70歳代)が当該製品で走行中、自転車で衝突し、転倒、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000205	自転車		使用者(80歳代)が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故

表 8 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 7）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A202000330	電動アシスト自転車		店舗で当該製品を駐輪中、転倒し、腰を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000407	自転車		当該製品で走行中、転倒し、左手指を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000479	自転車		使用者（80歳代）が当該製品で走行中、段差を降りたところ、ハンドルがロックし、転倒、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000498	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000510	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で下り坂を走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000516	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、前輪を段差に乗り上げたところ、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000525	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、右足を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載し自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000748	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、左肘を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、走行時に錠が誤作動し、ハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000791	電動アシスト自転車		当該製品を使用中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000997	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で坂道を走行中、ハンドルがロックし、転倒、胸を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、走行時に錠が誤作動し、ハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
2018年度に発生した事故				
A202000078	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、左手を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000239	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した電動アシスト自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施

表9 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その8）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
A202000278	自転車	ブリヂストン サイクル株式 会社 (輸入事業者)	当該製品で走り出そうとしたところ、ハンドルがロックし、転倒、右手を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000406	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、側溝へ転落し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000542	自転車		使用者（70歳代）が当該製品をこぎ始めたところ、ハンドルを操作できず、転倒、右腕を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000633	自転車		当該製品で下り坂を走行中、前輪がロックし、転倒、口を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000657	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品をスタートさせようとしてペダルを踏み込んだところ、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、走行時に錠が誤作動し、ハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000685	自転車	ブリヂストン サイクル株式 会社	使用者（70歳代）が当該製品で走行中、ハンドルがロックし、バランスを崩して転倒、左足を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、走行時に錠が誤作動し、ハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000706	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、ハンドルを操作できず、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、走行時に錠が誤作動し、ハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000707	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、ハンドルを操作できず、転倒、左手を負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、走行時に錠が誤作動し、ハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
2017年度に発生した事故				
A202000233	電動アシスト自転車		使用者（80歳代）が当該製品で走行中、転倒し左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000238	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、自動車に接触し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000513	自転車		当該製品で走行中、ハンドルが切れなくなり、転倒し、左手を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000571	自転車		使用者（70歳代）が当該製品から降りようとしたところ、バランスを崩し、転倒、頭部を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000595	自転車		使用者（70歳代）が当該製品で走り出そうとしたところ、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000737	自転車	ブリヂストン サイクル株式 会社	当該製品で下り坂を走行中、転倒し、左手を負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施

表10 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋(その9)

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
2016年度に発生した事故				
A202000079	電動アシスト自転車		使用者(80歳代)が当該製品で走行中、転倒し、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000178	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000289	自転車		当該製品で走行中、ハンドルを切ったところ、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000385	自転車		当該製品で下り坂を走行中、ハンドルがロックし、転倒、右足首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000509	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で下り坂を走行中、ハンドルがロックし、ハンドルで胸を強打、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
2015年度に発生した事故				
A202000619	自転車		当該製品で走行中、転倒し、右手首を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
2014年度に発生した事故				
A202000069	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、自動車に衝突し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000232	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、転倒し負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000530	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社 (輸入事業者)	当該製品で走行中、ハンドルを操作できず、バランスを崩して転倒、負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000593	自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	当該製品で坂道を走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車で、ハンドルロックのケースの破損などが原因で錠が誤作動し、走行時にハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
A202000698	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、ハンドルを操作できず、転倒、負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
2013年度に発生した事故				
A202000382	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、自動車に接触し、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000591	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、転倒し、足を負傷した。現在、原因を調査中。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施

表 1 1 消費者庁公表自転車関連製品事故情報抜粋（その 1 0）

管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
2011年度に発生した事故				
A202000570	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、転倒し、頭部を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000620	電動アシスト自転車		当該製品で走行中、ブレーキをかけたところ、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000923	電動アシスト自転車	ブリヂストンサイクル株式会社	使用者（70歳代）が当該製品で走行中、ハンドルを操作できず、転倒し、左足を負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、走行時に錠が誤作動し、ハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施
2010年度以前に発生した事故及び事故発生日が不明の事故				
A202000158	自転車		当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、左足を負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000340	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、ブレーキを掛けたところ、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含めて、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000417	電動アシスト自転車		当該製品で下り坂を走行中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	製品起因か否かが特定できていない事故
A202000878	電動アシスト自転車	ヤマハ発動機株式会社	当該製品で走行中、ハンドルがロックし、転倒、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、「一発二錠」を搭載した自転車及び電動アシスト自転車で、走行時に錠が誤作動し、ハンドル操作ができなくなったものと考えられる。	製品起因が疑われる事故 令和元年6月24日からリコールを実施